



TITLE:

3.学位取得者と文題目(Ⅱ.研究所の概要)

AUTHOR(S):

CITATION:

3.学位取得者と文題目(Ⅱ.研究所の概要). 霊長類研究所年報 2006, 36: 77-77

ISSUE DATE:

2006-07-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/166310>

RIGHT:

2. 学位取得者と論文題目

京都大学博士（理学）

倉岡康治（課程）

論文題目：Neuronal activity in response to emotional expressions in the primate amygdala（霊長類における情動を伝える刺激に対する扁桃核ニューロン応答に関する研究）

京都大学修士（理学）

石川直樹

論文題目：眼球運動課題遂行中のサル前頭連合野のニューロン活動

鈴木真理子

論文題目：ニホンザルはどのようにして群れのまとまりを維持しているか

森正樹

論文題目：針葉樹人工林の多い森林におけるニホンザルの生息地選択

山口智恵子

論文題目：実験者の注意方向がニホンザルの発声に与える影響

山本真也

論文題目：チンパンジーの社会的知性にかんする実験的研究—トークン使用場面における利己行動と利他行動の分析

張鵬

論文題目：小豆島ニホンザル群の凝集性の高さに関する比較研究

3. 外国人研究員・研修員

外国人研究員

Srikantha Sachithanatham（スリランカ民主社会主義共和国）

受入区分：人類進化モデル研究センター客員教授
研究課題：新世界ザル類の日内行動リズムの比較研究
招へい期間：2005年4月1日～2005年6月30日

Kim, Heui-Soo（大韓民国）

受入区分：人類進化モデル研究センター客員助教授（遺伝子情報分野）
研究課題：霊長類の機能遺伝子に連鎖した HERV 構成要素の比較解析
招へい期間：2005年7月1日～2005年9月30日

Suchinda, Malaivijitnond（タイ王国）

受入区分：人類進化モデル研究センター客員助教授（形態進化分野）
研究課題：インドシナ半島地域に分布するマカクの系統地理学的研究
招へい期間：2006年1月1日～2006年3月31日

招へい外国人学者・外国人共同研究者

Lemasson, Alban（フランス共和国，ラトガーズ大学のリサーチアソシエイト）

受入教員：正高信男
研究内容：ニホンザルとテナガザルの音声コミュニケーションに対する社会的影響について
招へい期間：2004年11月30日～2005年8月23日

Jubin, Ronan（フランス共和国，ラトガーズ大学のリサーチアソシエイト）

受入教員：正高信男
研究内容：ニホンザルの音声分析について
招へい期間：2004年11月30日～2005年8月23日

Kang Kyung Hwa（大韓民国，Dong-eui University・常勤講師）

受入教員：景山節
研究内容：肥満ニホンザルのレプチン，アディポネクチンとこれらの受容体の遺伝子クローニングおよび分子進化研究）
招へい期間：2005年3月2日～2006年2月28日

Poti, Patrizia（イタリア共和国，イタリア認知科学工学研